

令和元年11月22日

# 二宮町教育委員会議録

(定例会・臨時会)

二宮町教育委員会

- 1 開会時間 9時30分
- 2 閉会時間 11時54分
- 3 教育長名 森 英夫
- 4 署名委員 山内 みどり
- 5 教育長及び委員

出欠席	職名	氏名
○	教育長	森 英夫
○	教育委員 教育長職務代理者	岡野 敏彦
○	教育委員	山内 みどり
○	教育委員	渡辺 優子
○	教育委員	野谷 悦

- 6 出席者氏名
- |              |        |
|--------------|--------|
| 教育部長         | 黒石 徳子  |
| 教育総務課長       | 下條 博史  |
| 生涯学習課長       | 小島 孝紀  |
| 教育総務課指導班長    | 寺口 瑞紀  |
| 教育総務課指導班主幹   | 境野 朋美  |
| 教育総務課教育総務班長  | 竹本 直昭  |
| 教育総務課教育総務班主査 | 込山 久美子 |
- 7 傍聴者 4名
- 8 調整者 教育総務課教育総務班主査 込山 久美子

## 1 開会宣言

(教育長) 令和元年度 11 月定例教育委員会議を開催します。

## 2 署名委員の氏名

山内委員を指名する。

## 3 教育長事務報告

(教育長) 教育長事務報告を資料に基づいて行う。

(教育部長) 11 月政策会議報告を資料に基づいて行う。

(各課長) 各課の事務報告・事業予定について資料に基づいて説明する。

- (渡辺委員) 二点あります。一点目は磐田市の「にこっと」視察についてです。生涯学習センターの運営の今後について何か構想があつて、それを踏まえての視察だったのでしょうか。二点目は、夏休みの期間についてです。2 学期を「9 月」という月の区切りで「気持ちも新たに始める」という考えもあると思います。1 学期の終わりを遅くするようなやり方も考えられると思うのですが、校長会ではどのように検討されたのでしょうか。
- (生涯学習課長) 「にこっと」の視察についてです。こどものほんコーナーは二宮の図書館の誇れるもののひとつですが、平日の来館者数を増やしたいと考えています。ラディアンに更なる魅力を作るための勉強として、視察に行きました。「にこっと」は、市町村合併前は、二宮町と同規模の町の、唯一の図書館でした。合併後、1 年かけて図書館を改装して、現在、子育て支援も併せ持った施設になっています。「にこっと」から車で 10 分のところに大きな中央図書館があるので、「にこっと」はこのような施設に改装することができたということです。二宮町とは施設の事情が違いますが、勉強になりました。
- (渡辺委員) 参考になった点を教えてください。
- (教育長) 飲食を出来る場所ですとか、ラディアンとの違いはありました。フロア全体がカーペット敷きになっていてくつろげそうな場所でした。また、ヤギを飼っていたりして、これはそのままラディアンには取り入れられませんが、こういうことをやっているところもあるのかと思いました。
- (教育総務課長) 夏休みの期間についてです。校長会で大勢を占めたのは、新学期を緩やかにスタートしていこうという考えです。登校しぶりを減らしたいという狙いがあります。授業時間を確保する為に 1 学期を長くすることも考えましたが、中学校は夏休みに入るとすぐ中体連など部活動の大会がありますので、日程的に厳しいところがあります。小中学校で足並みを揃えるということで、2 学期の開始を前倒しする方向で調整させていただきました。
- (渡辺委員) 今年の 2 学期は、始業式の翌日から給食があり、1 日授業でした。次年度

は数日間半日授業の日があるということですね。ちなみに、最終決定は各学校がするのですか。

- （教育総務課長） 正式に各学校から「この日程で実施します」という書類の提出があって、確定します。
- （教育長） 今年は中学校と小学校で始業式の日が違い、「兄弟や学区によって違うのはいかなものか」という意見がありました。校長に再考を促して、来年度は全校でこのようにしましょうとまとめました。
- （岡野委員） 二点あります。一つは図書館についてです。最近各地の図書館が改革をしています。自分は海老名市と大和市の図書館によく行きます。図書館はこうあるべきという機能、図書館が元々持っている「本に触れる」という基本機能を確保した上で、人と会うとか情報に触れるという、プラスの機能があると思います。もうひとつ、飲食に対して制限をなくすという流れがあります。館内での飲食を認めても、図書館資料が汚れることがほとんどないそうです。大和市のシリウスでしたが、子どもの目線を優先したエリアがあれば、木材を活かして大人が楽しめるエリアもあって、「従来の規制を外してみる」のも、考えても良いかもしれないと思います。

次に、成人式についてです。「成人」という言葉と「二十歳（はたち）」という言葉が混在しているように感じます。成人は法的に18歳になりますから、20歳で成人式をするなら二十歳（はたち）という言葉を上位に置くなどして、混在しないようにする工夫があると良いのではないかと思います。

- （野谷委員） 一色小学校の就学時健康診断の人数が34人ということですが、今年の1年生の人数は21人で、人数が増えています。何か増になる要因があるのでしょうか。
- （教育部長） 就学年齢のお子さんのいる世代の転入は確かに増えているようです。一色小学校区地域再生協議会の活動や、神奈川県住宅供給公社の取り組みなどの結果だと思われる。
- （山内委員） コミュニティ・スクールについて、学校運営協議会の会長会があったとの説明がありましたが、詳しく教えてください。
- （教育総務課長） 先月の教育委員会議で少しお話ししましたが、人材バンクなど、全町共通して取り組めないかという考えが出ていて、情報共有のために5校の学校運営協議会の会長に集まっていただきました。人材バンクについては、先行して二宮小学校でやってみることになりました。他の学校では、せっかく手を挙げてもらったのに、ニーズのない結果になるのもどうか、先に地域の方に助けてもらいたい課題を洗い出した方が良いというご意見でした。一色小学校では、コミュニティ・スクールが先行して始まっているので、4つの部会の活動が機能しています。「親父の会」が立ち上がって、校内の「友情の池」の整備が行われました。「友情の山」がありますが、従来から山の手入れをしてくださっていた方と協働で、山と池をシンボルとしていきたいそうです。山西小学校は、山西地区で行っていた見守りボランティアの活動を、中里地区でも募集するということ

です。二宮中学校は、前回教育委員会議でもお話した「寺子屋」を、また今月も実施するそうです。二宮西中学校は「草取り」や「石とり」へのご協力をお願いしているほか、夏休み中の「ガラスのうさぎ平和と友情のつどい」の合唱に地域の方が一緒に参加されました。中学校では、学習支援など実際的な支援から活動に入っている印象です。事務局からはコミュニティ・スクールの理念などについて改めてお話させていただきました。情報交換を含めて、各会長も平準化が図られた印象を持たれ、3学期中にもう一度開催することになりました。来年度は、校長先生など学校側からも参加していただきたいと考えています。今回は会長のみでしたので、どちらかという地域目線の内容になりました。

- （山内委員） 各校各地域の色が出てきていて良いと思いました。各校の情報を共有できるいい方法だと思いますので、今後活発になっていくようお願いします。
- （野谷委員） 図書館についてです。新構想の図書館があちこちに出来て、民間資本の導入も進んでいます。図書館に親しめるという意味で良いことです。ただ、言わば不易と流行の観点ですが、図書館は地域の文化を記録していく役割もあります。新しいものを取り入れて、地域資料のコーナーがないがしろにされたり、縮小されたりしては、公共の図書館としてはいかなものかだと思いますので、しっかり維持していただくようお願いします。
- （岡野委員） コミュニティ・スクールの人材バンクの話が出ていましたが、個人的にはこういうものは必要だと思います。ピンポイントで「こういうことができる人」という人材の探し方も方法のひとつですが、コミュニティ・スクールの果たす役割の分担に当てはめて人材を募集することが必要だろうと考えます。コミュニティ・スクールの実践例を分類すると、学校支援・学習支援・キャリア教育の三つに分類することができます。それぞれに人材がいないと、理想の姿に近づいていけません。いずれそういう領域で人材が必要というイメージは今から持つておく方が良いでしょう。また、別の視点では、昨今言われている「SDGsの17分類」も子どもたちのこれからは重要なものになると思います。この17分類に照らし合わせて、「ここが薄い」というところがあるでしょう。学校の授業を通じて教えられることの他に、学校の授業でやらないような社会勉強のようなことも含めて、コミュニティ・スクールで取り組んでいく発想が必要だと感じるようです。
- （野谷委員） 人材バンクのことですが、「総合的な学習の時間」を導入した時に、同じような発想で人材バンクを求めるような動きがありました。学校では人材が足りないということで、その後教育委員会で主導して動いたように記憶しています。問題は、学校のニーズと手を挙げた方のニーズが合わないことがあることです。せっかく手を挙げたのに声がかからないとなると、がっかりしてしまいます。学校のニーズを先に確認した上で人材を募集する方が良からうと思います。
- （教育総務課長） 岡野委員のおっしゃるとおりで、いずれは「町全体で人材バンクが必要」という考えは、各会長さんも共通して持っています。校内環境の整備などは学校ごとでよいのですが、学習支援は町全体で取り組む必要があると思います。

## 5 報告・協議事項

### (1) 二宮町・町内一周継走大会について

(生涯学習課長) 二宮町・町内一周継走大会について資料に基づいて説明。

意見等特になし

### (2) その他

#### － 次回教育委員会予定 －

(教育総務班長) 次回教育委員会議の日程及び出席を要する主な行事について説明。

#### － 傍聴者退席 －

## 4 付議事項

### (1) 議案第 22 号 令和元年度二宮町教育委員会表彰被表彰者の選考について

#### － 非公開 －

### (2) 議案第 23 号 令和元年度二宮町一般会計補正予算(案)について

#### － 非公開 －

11 時 54 分 閉会